



保育科 ニュース

2021年度も付属幼稚園実習がスタート！ 1年次 5月中旬より

保育科の実習は、同じキャンパスにある付属幼稚園での実習から始まります。今年度も5月中旬からゼミごとに1週間の実習がスタートしました！初めての实習は緊張の連続！でも付属幼稚園は同じキャンパス内にあるから、仲間や先生と一緒に安心して学べるんです。保育科の実習は2年間で5回（右表）。そのなかでも初めての付属幼稚園実習は、子どもたちとともに生活し、子どもへの理解を深めること、保育者の役割について学び、保育職のやりがいを実感することを目標にしています。



保育科の実習

1年次	付属幼稚園実習(1週間) 児童福祉施設実習(約10日間)
2年次	保育所実習 I (2週間) 保育所実習 II (2週間) 幼稚園実習(3週間)

保育科から専攻科へ 2021年度 37名が進学！

2021年度、保育科から専攻科へ進学を決めた学生はなんと37名！全体の約15%もの保育科生が専攻科へ進学しました。現在、他校からの入学者2名を含む39名が専攻科1年生として学んでいます。

専攻科の魅力

「2年後に就職？ or 進学？」

将来を選択できるのは保育科だけ！

- ① 有資格者として長期の実習を保証
ワーキングスタディ制度も充実！
- ② 4年制大学よりも、安い学費で資格
を取得
- ③ 公務員試験受験のチャンスが3回！
(短大含む)

「編入」ではなく「進学」
短大と同じ仲間や先生と学び続けられる
専攻科保育専攻への道が名短保育科には
拓かれています。

Vol. 1

保育科の魅力 「教えて センセイ！」

小島 千恵子 (こじま ちえこ) 教授



皆さん、こんにちは。「乳児保育」「保育カリキュラム論」を担当している小島です。私はおよそ40年前に「名短 保育科」を卒業して、保育者になりました。そして今、母校名短で「保育」について教えています。保育は、人間教育の原点です。子どもは、ママのお腹にいる赤ちゃんの時から様々なことを学んでいます。子どもは、自ら育とうとする力を持っているのです。保育は、自ら育とうとする子ども(0歳～6歳)に寄り添って、人格形成の基礎を培います。「乳児保育」それは、保育の原点です。